

第6回 おかやま県民文化祭協賛
おかやま国際音楽祭 2008
岡山県演奏家協会 第135回

昼下がりのコンツェルト



2008年9月21日(日) 13:30開演
岡山シンフォニーホール (大ホール)

Okayama
International
Music
Festival

■主 催：岡山県演奏家協会、おかやま国際音楽祭実行委員会、岡山市
■後 援：岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、山陽新聞社、岡山日日新聞社、
RSK山陽放送、OHK岡山放送、oniビジョン、株ヤマハミュージック瀬戸内

プログラム

岡本 都 (piano) グリーク ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16

奥田 知世 (soprano) ANDREW LLOYD WEBBER 作曲 / TREVOR NUNN after T.S.ELIOT 作詞
ミュージカル「キャッツ」より“メモリー”

HAROLD ARLEN 作曲 / E.Y.HARBURG 作詞
ミュージカル「オズの魔法使い」より“虹の彼方に”

奥田 昌世 (soprano) レハール オペレッタ「メリー・ウイドウ」より“ヴィリアの歌”

J.シュトラウス オペレッタ「こうもり」より“田舎娘に扮するとは”

奥田 知世 (soprano) & 奥田 昌世 (soprano)

モーツァルト 「コジ・ファン・トゥッテ」より“妹よ、ご覧なさい”

休 憩

重利 和徳 (piano) サン=サーンス ピアノ協奏曲 第5番 へ長調 Op.103 <<エジプト風>>

ヴァディム・チジク (violin) チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35

オーケストラ：倉敷管弦楽団

指揮：菊池 東

昼下がりのコンツェルト実行委員会

Chairman

* 片山 康雄

Total Produce

* 中山 敬子

* 奥野 千恵子

Staff

* 明田 真弓

* 伊藤 正紀

* 大石 邦子

* 大山 史子

* 乙倉 寧子

* 片山 恵理

* 片山 康雄

* 鴨井 敦子

* 佐々木 英代

* 高橋 由理

* 戸田 真紀

* 西村 一穂

* 平木 雅美

* 藤田 早苗

* 丸田 近代

ごあいさつ



岡山市長
高谷 茂男

澄みきった秋空がさわやかなこの季節、「昼下がりのコンツェルト」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。岡山県演奏家協会に
おかれましては、クラシック演奏を通じた文化芸術振興の牽引役として長
年にわたり大きくご貢献いただくとともに、後進の支援にも精力的に取り
組んでおられ、そのご熱意とご尽力に対しまして、心から敬意を表する次
第であります。

平成21年に政令指定都市への移行を目指す本市では、「水と緑が魅せる
心豊かな庭園都市」を将来都市像とする岡山市都市ビジョンを策定し、日
常生活の中で豊かな文化を実感でき、優れた芸術や文化に触れることで
きる活動を積極的に支援しているところです。こうした中、「おかやま国
際音楽祭2008」を代表する事業の一つとして、国際的なヴァイオリニストの
ヴァディム・チジク氏とともに岡山県にゆかりのある演奏家の皆様が集われ、
華麗なる演奏会が開催されますことは誠に意義深く、ご来場の皆様には、
このすばらしいステージをゆったりとお楽しみいただきますとともに、お
かやま国際音楽祭の一層の充実に対しまして、今後とも力強いご支援を賜
りますよう、お願い申し上げます。

終わりになりますが、関係の皆様方のご健勝と、本日ご出演の皆様のさ
らなるご活躍を祈念いたしまして、お祝いのことばとさせていただきます。



岡山県演奏家協会 会長
片山 康雄

芸術の秋、スポーツの秋たけなわのお忙しいときに、多数のご来場をい
ただき、心から感謝致しております。

岡山県演奏家協会は1967(昭和41)年に設立以来、41年目を迎え、会員
の演奏活動は勿論のこと、特に若い会員には質の高い演奏を目指して研鑽を
積むことに支援したり、全国の音楽大学を卒業したての新進気鋭の音楽家
たちの支援をしたり又、チャリティー・コンサート等をおこなって社会奉
仕にもつとめております。

今日は倉敷管弦楽団の協演を得て日頃では味わえない楽しいコンサート
ができることを大変うれしく思います。

特に、この度、おかやま国際音楽祭参加としてゲストにヴァイオリンの
ヴァディム・チジク氏をお迎え致しました。ヴァディム・チジク氏についま
してはプロフィールをご覧のとおりですが、演奏家としても指導者として
もすばらしい方です。このような国際的演奏家の来演を得て名演奏を皆様
と共に鑑賞できることはこの上ないよろこびであります。又、日頃の忙し
さにめげず、研鑽を積んだ若者の演奏もこころゆくまでお聞きください。

最後になりましたが、この演奏会を開催するにあたり、お世話になりま
した関係団体、諸氏に厚く御礼申し上げます。



ヴァディム・チジク (violin)

1975年、モスクワに生まれる。音楽一家のもとで6歳よりヴァイオリンを始め、8歳で初リサイタルを行う。

モスクワチャイコフスキー音楽院附属中央特別音楽学校、フランスリヨン国立高等音楽院、ドイツケルン国立音楽大学院を首席卒業。ボリス・ベルキン、ヘルマン・クレバース、イヴリー・ギトリス各氏に師事。

バガニーニ国際コンクール第3位、ポルトガロ国際コンクール第1位、チャイコフスキー国際コンクール、リビツァー国際コンクール、ユベントス国際音楽祭入賞。ナテクシス銀行財団賞、ナディア・リリ・ブランジェ財団賞、ジョルジュ・シフラ財団賞など、数々の受賞を重ねる。

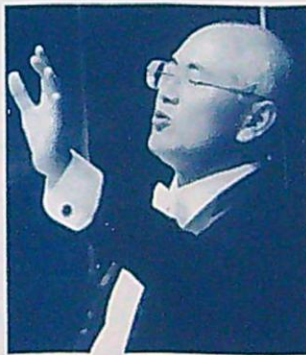
ヨーロッパ各国、アメリカ、ロシア、アジア各国でソリスト、室内楽奏者として幅広い活動を行っており、モスクワ交響楽団、北オランダ交響楽団、カルコフフィルハーモニー管弦楽団、フライブルグ交響楽団、ジェノヴァ劇場管弦楽団、パドヴァ室内管弦楽団等、またエマニュエル・パユ、ジャンクロード・ベスティエ、セドリック・ティベルギアン、ダヴィッド・ゲリンガス、ピーター・ウィスベルウエイ等著名ソリストと共演。

モンペリエ ラジオフランス音楽祭、ブラド パブロ・カザルス音楽祭、サン・リキエ、ノアン、ブルゴーニュ、ゲブヴィレール、コルシカ島、バリミュジコラ、グルノーブル等フランス国内各地、ヤングアーティストフェスティバル(ロサンゼルス)、サロンデザール(ソフィア)、イスラエルのエイラート、及びフェリシア・ブルメンタル(テルアヴィヴ)、岡山音楽祭、群馬国民文化祭、その他多くの音楽祭に招かれる。また、フランス3、MEZZO、RAI、日本テレビ等のテレビ番組、フランスミュージック、ラジオクラシック、NHK等のラジオ番組においても紹介され、その活動は各国で高い評価を得ている。

CDは「DOCdataBenelux」「Lyrinx」「Octavia Records(Exton)」からリリースされており、フランス音楽誌「ルモンド ドゥ ラ ミュージック」「クラシカ」「ピアノマガジン」よりトップリストにノミネート、「レコード芸術」誌上でも好評を得る。2006年にはモーツァルト生誕250年記念のCDシリーズ録音に参加。今年にはプロコフィエフのCD発売が予定されている。またフランス音楽誌「ディアパゾン」、「ストリング」誌(レッスンの友社)等の特集インタビュー記事によっても取り上げられ、注目を集める。

現在、パリ市立音楽院教授。アジア、ヨーロッパ各国よりマスタークラスに招かれ、多くのコンクール入賞者を出し、また全音出版社の楽譜改訂を担当するなど、教育者としても意欲的な活動を行っている。南仏イェール国際音楽祭に於いて音楽監督としても活躍。

「素晴らしい技巧と才能を持つ青年」 / イヴリー・ギトリス



菊池 東 (director)

広島大学工学部醸造工学科卒業。在学中、広島大学室内合奏団の指揮者としてクラブ活動を続ける傍ら、広島市民交響楽団(現広島交響楽団)の団員としてオーケストラ活動を始める。卒業後東京都民交響楽団に入団しサブコンサートマスターを経験し'73年帰国。その後、倉敷にもオーケストラをという要望に応え'74年倉敷室内管弦楽団(現倉敷管弦楽団)を設立。以来現在まで33年にわたり同楽団の常任指揮者として、交響曲・管弦楽曲・協奏曲を中心に、バロック音楽から映画音楽・ミュージカル・オペラと幅広いレパートリーをもって各地で演奏会を開催している。

協奏曲の指揮者として共演したソリストも多く、ヴァイオリンのアナスタシア・チョボタリョワ氏、久保陽子氏、チェロの岩崎悦氏、安田謙一郎氏、ピアノの深沢亮子氏、ウラディミール・オブチニコフ氏など、またソプラノの横山恵子氏、テノールのリヒアルト・ブルンナー氏ほか、岡山県内で活躍する音楽家との共演は多数にのぼる。

'06年7月にはブルガリアホールにおいて、ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニーを指揮する機会を得、「新世界より」を演奏、その模様はドキュメント番組「菊池東57歳の挑戦」として玉島テレビ・倉敷ケーブルテレビ等で放送された。

ヴァイオリン・ヴィオラ奏者としては、'90年ソロリサイタル開催。'03年久保陽子と仲間たちに出演。弘中孝・久保陽子・漆原啓子・三船文彰氏らと共にブラームスのピアノ五重奏曲のヴィオラパートを好演。毎年4月には歳の中コンサートを行っている。

'99年より倉敷音楽協会会長を務め、児童音楽コンクールを開催し、倉敷を中心として児童の音楽レベルの向上に寄与している。

現在倉敷文化ソサエティ21の音楽部長として倉敷市文化振興財団主催の各種演奏会の企画に携わるなど、倉敷の音楽レベル向上に貢献している。

'06年秋には長年の文化活動が認められ、倉敷市文化章を受章している。

倉敷管弦楽団

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合い言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷市にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団として活躍を続け、今年で34年目になります。その間、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷市文化連盟賞、平成16年に三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞。また同年、常任指揮者の菊池東氏が倉敷市文化賞を受賞。

毎年1回開催する定期演奏会では、これまで客演指揮者に早川正昭氏、堤俊作氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、増井信貴氏ら、フルートでは世界的巨匠ジャン・ピエール・ランバル氏、ヴァイオリンではイヴリー・ギトリス氏、前橋汀子氏、漆原啓子氏、天満敦子氏、アナスタシア・チョボタリョワ氏、久保陽子氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、花房晴美氏、ウラジミール・オブチニコフ氏、ルース・スレンチェンスカ氏、チェロの岩崎悦氏、山崎伸子氏、オーボエの茂木大輔氏、トランペットの津堅直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの前田進一氏らを招聘。また岡山県内で活躍している演奏家との共演も数多く行っています。

倉敷音楽祭へも数多く出演し、ミュージカル「11匹のネコ」、ヘンデル「メサイア」、プッチーニ「ラ・ボエーム」、團伊玖磨「夕鶴」、ビゼー「カルメン」、モーツァルト「フィガロの結婚」、その他を演奏。県内のオーケストラを聞く機会が少ない地域へも毎年のように出向いて演奏会を開催。

演奏曲目はバロックから現代曲まで幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内讃歌」などを初演。オペラではモーツァルト「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コジ・ファン・トゥッテ」、ビゼー「カルメン」、J・シュトラウス「こうもり」やプッチーニ「蝶々夫人」等を演奏。創立10周年記念演奏会では400名からなるベートーヴェン「第九」、20周年ではイヴリー・ギトリス氏、岩崎悦氏との「コンチェルトの夕べ」を開催し、30周年ではマーラー「交響曲第1番・巨人」を演奏しました。

プロフィール



岡本 都 (piano)

武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。上代知夫、的場喜美、ルイ・ヒルトブラン、ゲハルト・ベルゲ、妹尾偉代、アンドレイ・ジェルタノクの各氏に師事。東京にてジョイントリサイタル、室内楽の夕べなどの演奏活動を行う。岡山ではリサイタルを始め、岡山県演奏家協会のコンサートや、武蔵野アンサンブル等に出演。一昨年、ルーマニア国立放送室内管弦楽団日本公演にてベートーヴェンのピアノ協奏曲を協演し、好評を博す。「グループ樹の会コンサート」を主宰し、23年間連続出演してきた。高校、中学、養護学校等を経て現在県立岡山盲学校教諭。音楽での感動を通して感性豊かな生徒の育成を目指し、教育現場での実践を積んでいる。岡山県演奏家協会会員。



奥田 知世 (soprano)

倉敷市出身。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。二期会オペラ研修所修了。第19回児童音楽コンクール金賞。第29回山陽学生音楽コンクール 中学校声楽部門第1位。国立音楽大学声楽部主催Vocal Concertに出演。第21回ソレイユ音楽コンクール本選出場。二期会サマー・コンサート、ニューイヤー・コンサートに出演の際、異例のポピュラー・ソングや演歌を歌い好評を得る。オペラでは「フィガロの結婚」スザンナ、伯爵夫人、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、「秘密の結婚」カロリーナ、「ランメルモールのルチア」のタイトルロールなどをレパートリーとする。クラシック音楽だけではなく東京都内でライブ活動も行っている。矢部禮子、依田喜美子、中山早智恵、アン・ベッカムに師事。二期会準会員。



奥田 昌世 (soprano)

山陽女子高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学別科修了。山陽学生音楽コンクール、第32回・第33回(中学の部)、第35回(高校の部)第1位。第54回全日本学生音楽コンクール高校の部大阪大会、第1位。第1回高校生のための歌曲コンクール優秀賞受賞。副賞としてイタリアへ短期留学。学部3年次には第49回藝大定期オペラ《フィガロの結婚》に花娘役で出演。学部卒業時、同声会主催新人演奏会出演、同声会賞受賞。第38回岡山県新人演奏会出演。第18回日唄文化協会フレッシュコンサート出演、奨励賞受賞。これまでに声楽を、矢部禮子、嶺貞子、佐々木典子の各氏に師事。

現在、同大学院音楽研究科修士課程独唱専攻2年在籍中。岡山県演奏家協会特別会員。



重利 和徳 (piano)

岡山県立岡山城東高校、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻、くらしき作陽大学音楽学部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コースピアノ専修、卒業。くらしき作陽大学音楽専攻科ピアノ専攻、修了。ピアノを筒井恵子、日高七重、笠間春子、アンドレイ・ピサレフ、ウラディミール・オフチニコフ、山崎孝の各氏に師事。第26回山陽学生音楽コンクール高校の部第1位、第46回全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位、第76回読売新人演奏会出演。フッペル平和祈念第13回鳥栖ピアノコンクールにてフッペルグランプリ及びコンチェルト大賞受賞。2003年、2006年、2008年にリサイタルを行う。ゼフィール合奏団とモーツァルトの2台のピアノのための協奏曲、くらしき作陽大学創立40周年記念演奏会にてオーケストラ・アンサンブル金沢とベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番《皇帝》、出雲フィルハーモニーアカデミーオーケストラとグリーグのピアノ協奏曲、福岡室内合奏団とベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番を演奏。

現在、岡山県立大学非常勤講師、くらしき作陽大学伴奏要員。

・「コジ・ファン・トゥッテ」より“妹よ、ご覧なさい”

モーツァルト作曲

神童ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト(1756~1791)は、オペラを書いたのも早く、未完のものも含め、およそ22作品ものオペラを残しています。

《フィガロの結婚》を観た皇帝ヨーゼフ2世が、その中に出てくる「コジ・ファン・トゥッテ(女はみんなこうしたもの)」というセリフをテーマにモーツァルトに新たなオペラを作らせたのがこの《コジ・ファン・トゥッテ》(全2幕)であり、1789~90年にかけて作曲されました。

ナポリの青年士官であるグリエルモとフェランドは、美しい姉妹のフィオルディリージとドラベッラとそれぞれ婚約を交わしていました。彼女たちの貞節を誇らしげに称える二人の青年に、老哲学者ドン・アルフォンソは女の貞節なんてあてにならん!と疑問を差し挟む。そこで三人は芝居をして姉妹の貞節について賭け事を始める事に…。諧謔的な面白さの中に、人間の本质が映し出されてゆきます。

第1幕第2場は海岸の見える庭園。姉妹はこれから毘にはめられるとは夢にも思わず、恋人にうっとり。お互いに「私の恋人素敵でしょう」と胸にかかげた肖像画を見せあい、幸せいっぱい二重唱を歌います。

【記／奥田昌代】

・ピアノ協奏曲 第5番 へ長調 Op.103《エジプト風》

サン＝サーンス作曲

サン＝サーンスの楽壇デビュー50周年記念のために作られ、彼の洗練された音楽性とエジプトなどの異国情緒が見事に融合したこの曲は、全体が一つの旅行記とも呼べる作品です。

第1楽章は木管楽器の汽笛を思わせる和音から始まり、楽しげな主題から夜想曲、嵐のような中間部と次々に変化していきます。第2楽章は《エジプト風》な旋律と響き、そしてさらに東方の音楽が聞こえてきます。第3楽章は最もサン＝サーンスらしい軽妙洒脱な楽章で、機関車のような力強さと躍動感を加えながら、華麗なフィナーレを迎えます。

【記／重利和徳】

・ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35

チャイコフスキー作曲

1 Allegro moderato 2 Canzonetta : Andante 3 Finale : Allegro vivacissimo

チャイコフスキーのこの作品は、ヴァイオリン協奏曲の中でも最も代表的なものの一曲に数えられており、同じく有名なベートーヴェン、ブラームスの作品と共に全てニ長調であること、また各々の作曲家に於ける唯一のヴァイオリン協奏曲であるという共通点を持つことでも知られています。

ある有名なロシアの指揮者が、自身の出演するルポルタージュ番組の中で、チャイコフスキーの悲愴交響曲を聴きながら、「一体誰がこのような音楽に心を動かされずにいられるだろうか!」と涙ぐんで言う場面がありました。このヴァイオリン協奏曲も正に、人の心を揺すぶり、訴えかけ、芸術の持つ偉大な力を改めて認識させられるような何かを持つ名曲中の名曲と言っても過言ではないでしょう。

さまざまな私生活に於けるトラブルから開放されスイスで療養中だったチャイコフスキーが、インスピレーションを取り戻し1878年に1ヶ月という短期間で書き上げられた本作品は、当初はその超絶技巧のため演奏不可能と切り捨てられたり、初演で酷評されたり、正当な評価を得るまで多少の時間を要したそうですが、今となってはヴァイオリンレパートリーの中で最も重要な位置を占める作品として多くの人々に愛されています。

1楽章でロシアの広大な自然を彷彿とさせる主題が朗々と歌われ、激しさを増していく様、2楽章のこの上なくチャイコフスキー的なロマン溢れる憂いを帯びた旋律、切れ目なく入る3楽章でのロシア民俗音楽風のリズムに乗ってさらに華やかな超絶技巧を繰り広げるヴァイオリンソロ... ヴァイオリンコンチェルトに於ける正真正銘の最高峰をご堪能下さい。

【記／船越清佳】



HARU
modern japanese cuisine

和風創作料理 HARU

〒700-0825 岡山市田町2丁目14-25-N

TEL.086-212-1186

定休日/不定休

営業時間/Lunch(月~金) 11:30~14:00 *祝日を除く

Dinner(月~木) 18:00~24:00

(金・土・祝前日) 18:00~3:00

(日・祝日) 18:00~23:00

inVito

BAR INVITO

姉妹店 BAR INVITO

〒700-0825 岡山市田町2丁目14-25-S

TEL.086-221-3668

定休日/日曜日

営業時間/19:00~5:00

<http://www.haru-invito.com>

プログラム ノート

・ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16

グリーグ作曲

ノルウェーの作曲家グリーグは、「ペールギュント」組曲の作曲者として有名だが、この「ピアノ協奏曲イ短調」も代表作として広く知られています。グリーグがまだ25歳という若い頃の作品で、従姉妹のソプラノ歌手ニーナと結婚して子どもができた頃のとても幸せな時期に作曲されたものです。

グリーグはノルウェーの旧首都ベルゲンの自然と海をこよなく愛し、北欧的な叙情豊かな曲を多く作曲しています。この曲は、ソナタ形式の1・3楽章と短い2楽章で構成されていますが、フィヨルドに注ぐ滝をイメージしたとも言われる冒頭のピアノ部分をはじめ、曲全体を通して北欧のロマンがあふれています。

【記／岡本 都】

・ミュージカル「キャッツ」より“メモリー”

作曲：Andrew Lloyd Webber, Trevor Nunn after TS Eliot

ミュージカル「キャッツ」の中でグリザベラが歌う最も有名な曲です。若いころは売れっ子で人気があったグリザベラが、今では年老いて、老醜と孤独の中で生きている様子です。

“メモリー美しく過ぎ去った日を思う……”と過去の栄光を回想しながら、歌の後半には“この夜を思い出に渡して、明日へ向かう……”と未来への希望の歌に変わり、美しいメロディーとともに物語が展開していきます。

【記／奥田知世】

・ミュージカル「オズの魔法使い」より“虹のかなたに”

作詞：E.Y.HARBURG／作曲：HAROLD ARLEN

CMなどでもおなじみのこの曲は、主人公のドロシーが遠い幸せの国を夢見て歌う、優しくて綺麗なミュージカルの名曲です。「あの虹の彼方にきっと素晴らしい世界があるはず！虹の彼方のそこには青い鳥が飛んでいるの。鳥たちが虹を超えて飛んで行けるのなら私にだって飛べるはず！」という夢と希望に満ちた曲です。

【記／奥田知世】

・「メリー・ウイドウ」より“ヴィリアの歌”

ヨハン・シュトラウス2世が活躍した19世紀後半をオペレッタの「金の時代」と称するなら、20世紀初頭は「白銀の時代」と呼ばれるように、ワルツをはじめとした舞踏音楽、オペレッタを数多く作曲しました。1873～74年にかけて作曲された《こうもり》(全3幕)に次ぐオペレッタの名作とされます。

舞台はベル・エポック華やかかなりし頃のパリ。小国の公使館を舞台に、身分違いがもとで別れたかつての恋人、ハンナとダニロの再会を中心に恋の花が咲く、フレンチ・カンカンあり、バルカンのエキゾチシズムありの、大人の為のラブ・ロマンス。

第2幕は富豪の未亡人ハンナ邸の庭園。故郷の民族衣裳を身につけた人々が集まり、ハンナは故郷に帰ったつもりで歌いますわ…と静かに歌いだします。

【記／奥田昌代】

・「こうもり」より“田舎娘に扮するとは”

「ワルツの父」ヨハン・シュトラウスの長男として生まれたヨハン・シュトラウス2世(1825～1899)は、のちに「ワルツの王」と呼ばれるように、ワルツをはじめとした舞踏音楽、オペレッタを数多く作曲しました。1873～74年にかけて作曲された《こうもり》(全3幕)は、彼の代表作であるばかりではなく、オペレッタの最高傑作として、広く人々に愛されています。

舞台は19世紀後半のウィーン。ファルケ博士の企てとも知らずに、留置場行きの前にオルロフスキー公爵主催の夜会へ出かけたアイゼンシュタイン。女優になりすました小間使いアデーレ、仮面をつけた妻ロザリンドを巻き込んでの騒動も、全てシャンパンの泡のせい。

第3幕は刑務所長フランクの部屋。看守フロッシュは朝からご酌、フランクは千鳥足でご帰還。そんな二人の酔っぱらいが愉快なやりとりをやっているところへ、アデーレが妹のイーダと一緒に訪ねてきて、「私は本当はアイゼンシュタイン家の小間使いなのだけれど、本物の女優になりたいの。パトロンになって！」と頼み、クープレを歌い、演技力のあるところを披露する。

【記／奥田昌代】

ぼく ちょう かい かん
墨 潮 会 館

■ 書道教室受講生募集中

■ 門田屋敷電停下車徒歩5分

(駐車場完備20台)

(有) 岡山書道学院

☎ 086-272-3597

〒703-8294 岡山市新京橋2-9-20

※御遠方の方は、お近くの塾の先生をご紹介致します。

紹介専用フリーアクセス(無料) ☎ 0800-200-4468

0才から9才までの一貫教育

さくら学園

ペアクラス マタニティ~2才
AM9:00~12:00(月・木)

幼児学園(幼稚園) 1才~6才
AM9:00~PM2:30 延長PM6:00迄有(月~金)

幼児園(保育園) 1才~6才
AM8:00~PM6:00(月~金)

さくら塾 小1~小6

さくらホール

自然の素材を使い、アットホームな雰囲気のある音響の整ったホールです。
音楽発表会、器楽演奏会、講演会等、広く皆様にご利用頂ければ幸いです。

200名収容、ピアノ2台(スタインウェイ・カワイ)
冷暖房完備、駐車場有(70台)

お気軽にお問い合わせ下さい

〒703-8262 岡山市福泊269

理事長 尾曾越 桜子

TEL. 086-277-9541

Love & Brilliance

社会福祉法人
鴻仁福祉会

愛光苑



- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ デイサービスセンター
- ・ 在宅介護支援センター
- ・ ホームヘルプステーション

介護のご相談は…

岡山市浦安本町81-2

TEL : (086)265-0877

FAX : (086)265-0548

<http://www11.ocn.ne.jp/~aikouen/>



内科・外科・小児科



こやま医院

〒706-0222 玉野市八浜町見石1607-3

TEL.0863-51-3333



岡山県演奏家協会

I.岡山県演奏家協会とは

1967年に設立し、演奏することと演奏家相互の音楽的教養の向上をはかること、また演奏会(リサイタル、チャリティーコンサート、公開レッスン等)に対する後援をし、演奏家を目指す人材を応援することなど、地方音楽文化の発展に寄与することを目的としています。

II.会員募集

◆部門

ピアノ・声楽・管弦打楽器・邦楽

◆応募資格

音楽大学卒業。又は同等の実力を有する者。当協会が行う行事に参加可能な者。次回オーディションは、2008年11月8日(土)です。

◆課題曲

- ピアノ部門 ショパン 12のエチュード Op10より任意の1曲、ショパン 12のエチュード Op25より任意の1曲、自由曲1曲
- 声楽部門 日本歌曲より任意の1曲、外国歌曲より任意の1曲、オペラアリアより任意の1曲
- 管弦打楽器部門 エチュードより任意の1曲、自由曲1曲
- 邦楽部門 エチュードより任意の1曲、自由曲1曲

◆提出書類

申込用紙と応募料を添えて、現金書留にて郵送、または事務局へ持参して下さい。

◆申込用紙

岡山県演奏家協会事務局にある申込用紙、または、オフィシャルサイトよりダウンロードした申込用紙にご記入下さい。

◆ご注意

伴奏者については受験者が同伴すること。

〒700-0822 岡山市表町1-5-1
 岡山シンフォニーホール2F
 ヤマハ岡山店内 岡山県演奏家協会事務局
 Tel.086-224-5331 Fax.086-224-4170
 岡山県演奏家協会オフィシャルサイト
<http://ww32tiki.ne.jp/~oka-kyou/>
 メールアドレス oka-kyou@mx32.tiki.ne.jp
 *その他詳細は、事務局にある募集事項または
 オフィシャルサイトをご覧ください。

夢をカタチに

(株) 立 建

代表取締役 齋藤 伸治

岡山市浦安西町32-21

TEL.086-902-1100 FAX.086-264-9155

E-mail 1100@rikken.org

水稻育苗培土 製造販売

蒜山ソイル工業株式会社

代表取締役 岡本 達也

〒719-3105 岡山県真庭市西原2-11

TEL.0867-52-3728 FAX.0867-52-1812

E-mail hrzn_soil@mx31.tiki.ne.jp

ANA 





CHALLENGE CHUKEN

実績で築いた信頼をもとに
新たな躍進をつづけます。



岡山県立図書館



勝北体育館



岡山市立中央小学校

昭和19年12月創業



中国建設工業株式会社

本社/〒700-0942 岡山県岡山市豊成486番地 TEL(086)263-3241 FAX(086)264-9562
大阪支店/〒567-0835 大阪府茨木市新堂1丁目7-19 TEL(072)633-1705
東備営業所/〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西6丁目13-1 武本ビル2階 TEL(086)955-9570 FAX(086)955-9571
勝栄事務所/〒707-0003 岡山県美作市明見745-4 TEL(0868)72-6102 FAX(0868)72-8935
URL <http://www.c-chuken.co.jp> E-mail info@c-chuken.co.jp



YAMAHA

感動を・ともに・創る

語りたかった音。

C SERIES *Class XA* 誕生

芯のある深い響き。和声の中に浮かび上がる輝きのあるメロディ。それは、理想の音を作り上げるため、新たな視点からピアノづくりに取り組んだ一台の作品。



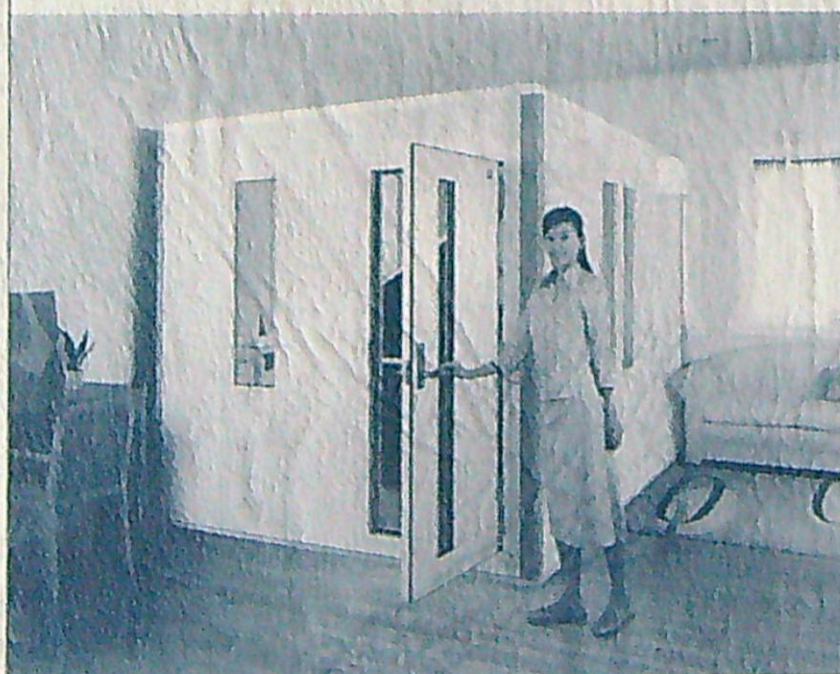
C3XA ¥2,415,000(税込) C6XA ¥3,045,000(税込)
○価格はメーカー希望小売価格(税込)です。*運搬・納入送料は含まれておりません。

ヤマハ株式会社

YAMAHA
感動を・ともに・創る

音楽自由空間で、あなただけの音を奏でてください。

さらに広く高くなった室内。明るく開放感のある窓。そのゆとりを実感してください。
誰に気兼ねすることなく自由に、そして心ゆくまで音楽を楽しみたい。そんな思いをヤマハがかなえます。
あなたの毎日の音楽生活を、より魅力的に。セフィーネIIからの願いです。



AVITECS
CEFINE II

セフィーネII<ルームタイプ>

リフォームなしのかんたん組み立てでしっかり防音。

20畳～43畳のルーム・イン・ルームタイプ。

演奏スタイルにあわせてお選びください。

本体標準価格 20畳 ¥1,260,000～(税込価格)

※運送・組立て費が別途かかります。

音のヤマハの防音室
アビテックス

○アビテックスお客様センター ☎0120-284-808 月～金 9:00-17:00(土日除く)
○ホームページ <http://www.avitecs.com>

ヤマハ株式会社

お問い合わせは

(株)ヤマハミュージック瀬戸内
ヤマハ岡山店

〒700-0822 岡山市表町1-5-1 岡山シンフォニービル2F(第2・4火曜日定休)
TEL (086) 224-5331

ホームページアドレス <http://www.yamaha-setouchi.co.jp/>